

も長びいているのか、て自らの課題として考
原因究明と今後打つべ えてほしい」と話し
き対策を、部署を越え た。(浅川寛子)

新年祝賀会に300人

市功労者に感謝状贈呈も

安曇野市は4日、豊政が混迷している中、科南穂高の安曇野スイ「市として東日本大震災村サンモリッツで新災の被災地支援に取り年祝賀会を開いた。市組、引き続き職員を議会議員や農業委員、派遣していききたい」と区長など約300人が述べた。市議会の高山出席して年頭のあいさ一栄議長のほか、来賓つを交わし、新年の幕の若林健太参議院議員、望月雄内、穂裕一宮沢宗弘市長は、国の両県議会議員も、市



勢発展へ尽力していくことを誓った。

関係者が集まっ
て新年祝賀会

◇

新年祝賀会に先立ち、本年度の市功労者表彰式が開かれ、被災地支援や三郷小倉の室山アグリパークの整備に協力した3個人、1企業、1団体に感謝状を贈った。

「子供たちが元気でいられるように、これからも活動を続けていきたい」と謝辞を述べた。

表彰されたのは次の皆さん。

▽本郷浪雄(豊科)

▽ハーモニック・ドライブ・システムズ(穂高牧)

▽NHK連続テレビ小説「おひさま」脚本家・岡田恵和▽同スタッフ一同

▽ハーモニック・ドライブ・システムズ(穂高牧)

▽NHK連続テレビ小説「おひさま」脚本家・岡田恵和▽同スタッフ一同

▽NHK連続テレビ小説「おひさま」脚本家・岡田恵和▽同スタッフ一同

山崎吉雄専務(64)が

山崎吉雄専務(64)が

(浅川寛子)